

熊本県立荒尾支援学校進路便り

わーく & らいふ

令和5年度第10号(通巻84号)令和6年1月16日発行

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための活動制限がなくなり、本校同窓会「たけの子会」の活動も以前の活動に戻りつつあります。今回は、10月に行われた令和5年度の「成人のつどい」（令和3年度卒業生）と11月に開催された同窓会総会の2つの活動についての概要をお届けします。

◆「成人のつどい」

令和5年度の「成人のつどい」が10月1日（土）に本校の小・中・高重複校舎の3号棟プレイルームで行われました。当日は令和3年度に卒業生した新成人の方が16名参加されました。はじめに「たけの子会」会長の野田忍さんから、新成人の皆さんへ、「楽しいことをやってみよう」「自分が信頼・相談できる人を見つけてください」「周りとは比べられてもみんな違うから気にしないで大丈夫」「周りに笑顔でありがとうと言おう」「自分を大切にしよう」など、社会人の先輩としてのアドバイスがありました。

新成人者あいさつでは、撮影していただいた20歳の自分自身へのメッセージ動画を見たあと、在学中を懐かしみながら、現在の仕事や今後の目標、在学中の思い出などをお一人ずつ報告していただきました。また、当日は参加できなかった旧担任の先生方からたくさんのメッセージをいただきました。卒業式以来、久しぶりに顔を合わせた新成人の皆さんは思い出話に花が咲き、とても賑やかなつどいになりました。



◆「たけのこ会」同窓会総会

例年とは時期をずらして、同窓会総会が11月25日(土)に本校の小・中・高重複校舎の2号棟プレイルームで行われました。平成30年以来5年ぶりの総会であり、寒い中での開催でしたが、卒業生と保護者、職員を含め80名を超える参加がありました。平成8年度卒業生から昨年度卒業生まで幅広く参加してくださり、議事では活動報告や役員改選などがあり、資料に目を通しながらとても落ち着いた雰囲気でした。その後、卒業生の近況報告、ビンゴ大会など非常に盛り上がり、年齢を超えて談笑するなど楽しい時間を共有することができました。また、久しぶりに荒尾支援学校に来られた方が多く、校舎を見て回り在学当時に懐かしんでおられました。



★進路に関する疑問・質問は下のQRコードからどしどしお寄せください。

<編集後記>

「成人のつどい」や総会に参加された卒業生の方々同士がつながりを強めたり、改めてつながりをもったりする姿を見ることができ、「たけのこ会」の活動の大切さを再確認することができました。(吉村)

